

## 当別町ミニバレー協会

見つけませんか 自分流の楽しみ方



当別ミニバレー協会の皆さん

誰でも気軽にできるスポーツ、ミニバレーの当別町内での普及や交流の活動を行なっている当別町ミニバレー協会会長の谷口洋人さん（後列右から3人目）に、お話をお伺いしました。

### ミニバレー大会参加者募集

一緒にさわやかな汗を流しましょう。詳細は、11ページをご覧ください。

### スポーツ競技として普及するまでの道のり

昭和60年頃に、老若男女が集って楽しく出来る新しいスポーツとしてミニバレーがはじまり、当別町では昭和62年から体育指導員やバレーボール経験者が中心となってミニバレー競技の普及が進みました。

バレーボールに比べ、柔らかいボールを使い、コートが狭く、ネットの高さも低いことから各小中学校PTAや町内会等の団体で、レクリエーションスポーツとしてミニバレーをする競技人口が次第に増加しました。しかし、それぞれが創意工夫して競技をしていたため、町内でも地域ごとにルールが異なっており、オフィシャルルールへの一本化や審判員の養成、大会運営の方法など、協会設立時には苦労したこともありましたね。

### ミニバレーの持つ楽しさとは

平成7年に現在の当別町ミニバレー協会が設立され、体育協会に加盟をしてから今年で14年目を迎えました。

現在、協会には6つのサークルが加盟しており、約40人が競技を楽しんでいます。

会員には石狩管内スポーツフェスタ等の競技会で上位に入賞したり、他の市町村で開催されている大会に出場するメンバーもいます。

スポーツとして勝負にこだわりを持っている人、コミュニケーションの場として楽しみに来る人さまざまですが、年齢や性別、体力に関係なく、手軽に楽しめるスポーツ、4人そろえばどこでもできることが一番の魅力ではないでしょうか。

### 交流の場に参加してみませんか

当別町ミニバレー協会では、交流会と町民大会を各々年に一度開催して、会員以外でもミニバレーを楽しむ方たちの交流の場を設けています。

町内でも多くのサークルが活動しており、競技人口は多いので、これから交流の場に参加する方が増えると良いと思いますね。

